



2007年7月24日

(社) デジタル放送推進協会 ( D p a )

2007年度 地上デジタル放送普及促進キャンペーン

“メインキャラクター・草薨剛さんのNHK民放全局共通テレビスポット”

放送開始のお知らせ

社団法人デジタル放送推進協会 ( D p a ) では、「現在のアナログテレビ放送が 2011 年 7 月 24 日までに終了し、デジタル放送に完全移行する」ということをすべての視聴者にお知らせして正しくご理解いただき、適切に対応していただけるよう周知広報活動を展開しております。その一環として昨年度、SMA Pの草薨剛さんにご出演いただき、全国の地デジ推進大使も一部に加わって数種類のテレビスポットを制作し、NHKおよび全国 127 社の民間放送局が一体となって、それぞれの放送局ごとに年間 1000 本程度放送していただき周知広報に努めてきました。昨年度末の総務省認知度調査では、2011 年のアナログ放送終了時期を正確に知っている方が 60.4% (一昨年度は 32.1%) にまで大幅に上昇したことから、大きな成果があったものと考えています。

そこで、今年度も引き続きメインキャラクターを務めていただく草薨剛さんにご出演いただき、2 種類の新作テレビスポットを制作し、きょう 7 月 24 日 (火) 午前 4 時より、NHK および民放 127 局で放送を開始しました。新作スポットのキャッチフレーズは、1 つは「地デジにするにはワケがある。知ってください、地デジのこと。」で、なぜアナログ放送を終了するのか、なぜデジタル放送に完全移行するのか、地デジにする意味合いを理解していただきたいと呼びかけるものです。もう一つは、「あっち、こっち、地デジ。」地デジのすばらしさを理解し楽しんでいただいている家庭がどんどん増えている (地デジ受信機器の世帯普及率は 27.8% / 昨年度末の総務省調査より) ことをお知らせするものです。今年度も、NHK および全国 127 社の民間放送局に特段のご協力をいただき、それぞれの放送局ごとに年間 1000 本程度放送していただき、地デジの理解促進、普及推進に努めていく計画です。

## 今年度放送予定の草薙剛出演テレビスポット

### 1. テレビスポット(3種類)

“地デジにするにはワケがある”編(15秒、30秒) 出演:草薙 剛

なぜアナログ放送を終了するのか、なぜデジタル放送に完全移行するのか、地デジにする意味合いを理解していただきたいと呼びかけていきます。  
2007年7月24日からNHKおよび民放127局で放送開始の予定です。

“あっち、こっち、地デジ”編(15秒、30秒) 出演:草薙 剛

地デジの魅力を楽しんでいる“地デジサポーター”が、あっちにもこっちにも誕生している様子を紹介しています。  
主に、2007年の10月以降にNHKおよび民放127局で放送する予定です。

“地デジの準備よろしく”編(15秒、30秒) 出演:草薙 剛

地デジを見るためにはどんな受信機器を用意すればいいのか、その目安となるマークなどを紹介します。  
2007年1月以降、NHKおよび民放127局で放送しているものを、今年度も継続放送する予定です。

### 2. テレビスポットの放送本数

NHKおよび全国127社の民間放送局に特段の協力をいただき、それぞれの放送局ごとに、年間1000本程度放送していただき、地上デジタル放送の理解促進、周知広報に努めていきたいと考えています。

### 3. テレビスポットで紹介している電話番号とホームページアドレス

総務省地デジコールセンター 0570-07-0101

<平日9:00~21:00 土日祝日9:00~18:00>

(社)デジタル放送推進協会Dpa: <http://www.dpa.or.jp>

\*テレビスポットのお問合せは、下記までお願いいたします。

(社)デジタル放送推進協会(Dpa)

地デジ普及企画部 担当)松本 健

電話:03-5785-4035

MAIL:[matsumoto.t@dpa.or.jp](mailto:matsumoto.t@dpa.or.jp)

FAX:03-5785-3401